第 15 回 若手かんがい技術者のための勉強会

【概要】

本年度は、COVID-19 による影響で見学会の開催は見送り、令和 3 年 2 月 10 日（水）に第 15 回若手かんがい技術者のための勉強会をオンライン形式で開催した。「これからの災害対策を考える」をテーマとして、若手専門家が関連した研究や事例について学び、研究者や技術者、行政関係者等との意見交換や情報共有をするとともにネットワークを形成し、技術力や実務能力の向上を図ることを目的とした。

勉強会では、IWMI（国際水管理研究所）、NTC コンサルタンツ株式会社、新潟大学、筑波大学から 4 名の講師を招いて講演していただいた。参加者は研究者、大学教員、行政関係者、コンサルタント会社、建設会社、学生等計 34 名であった。

このような勉強会は、産官学で交流でき、社会人も同様であるが、特に学生が参加する場合には他大学を含め、学外の人との交流にも繋がり、貴重な機会となるため、今後も継続していきたいと考えている。また、今年度の勉強会は、CPD の認定プログラムとなったため、参加者の CPD 登録者にはポイントが加算された。

プログラム

13 : 30 ~ 13 : 35	開会のあいさつ 日本 ICID 協会会長 林田 直樹 氏
13 : 35 ~ 13 : 45	趣旨説明 日本 ICID-YPF 代表 木村 匡臣 氏
13 : 45 ~ 14 : 25	事例報告① 南アジアにおける水災害レジリエンス構築ソリューションの展開 IWMI 国際水管理研究所（農研機構より派遣）中田 達 氏
14 : 25 ~ 15 : 05	事例報告② 農業用ため池の健全性評価に必要な調査 NTC コンサルタンツ株式会社 出井 宏樹 氏
15 : 05 ~ 15 : 45	事例報告③ 環境変動下における田んぼダムの役割と適用限界 国立大学法人 新潟大学農学部 宮津 進 氏
15 : 45 ~ 15 : 55	休憩
15 : 55 ~ 17 : 05	勉強会 河川水害回避への農地の役割 国立大学法人 筑波大学 名誉教授 佐藤 政良 氏
17 : 05 ~ 17 : 25	総合討論
17 : 25 ~ 17 : 30	閉会のあいさつ 日本 ICID 協会 YPF 副代表 安西 俊彦 氏